

平成28年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市ふれあい健康センター（愛称:アクアパークにいがた）		
管理者名	福田道路・オーエンスグループ	指定期間	平成26年4月1日 ～ 平成31年3月31日
担当課	環境部廃棄物政策課		
所在地	新潟市西区笠木3629番地1		
根拠法令			
設置条例	新潟市ふれあい健康センター条例		
施設概要	敷地面積: 17,065.43㎡ 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積: 3,823.92㎡ 建築面積: 2,605.34㎡ 主な施設内容 1階: アクアガーデン(流水プール, 幼児用プール, 気泡・噴流プール, たこつぼ湯, 座湯, 寝湯, ミストサウナ, 屋外ジャグジー), フロント, ロビー 2階: 浴室(人工温泉風呂, ドライサウナ, 水風呂, 更衣室), レストラン, カフェラウンジ, ロビーラウンジ, エクササイズスタジオ, 休憩室, マッサージ室, キッズルーム		

施 設 設 置 目 的
市民の健康の増進に寄与するとともに、リサイクル意識の向上に資することを目的として、新潟市ふれあい健康センターを設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 , 方 針 等
設置目的を達成し、地域の憩いの場として、又は気軽なレクリエーション施設として活用されることを目指して次の点に留意して事業を行う。
①市民が広く利用する、公の施設であるという性格を十分認識する。 ②利用者にとって快適な施設の環境づくりを目指す。 ③より多くの人に利用してもらえるよう利用促進に努める。 ④日常点検及び定期点検により適切に保守・整備を行い、常に施設を最良の状態に保つ。 ⑤利用者の安全を最優先に考える。 ⑥効率的な運営を行い、経費の節減に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	市民の健康増進への寄与	健康教室参加人数年間7,500人以上	年間参加人数7,657人	A	次年度に向けてプログラムの見直しを行った。
	夏季など混雑時の満足度向上	利用者満足度調査総合評価「やや満足」以上95%以上	やや満足以上96.2%	B	やや不満・不満の原因を探り、改善を続けてほしい。
	目標利用者数の達成	年間利用者数267,000人	年間利用者数258,373人	C	閑散期の集客対策を引き続き検討してほしい。
	苦情・要望に対する対応	要望に対し2週間以内に回答	調査等のため2週間を超えたものが2件あった。	B	2件についてはやむを得ない事情があったと判断した。
財 務	事業収支の健全性	収支の黒字化	若干の赤字となった。	C	赤字部門の運営状況についてよく分析していただきたい。
	安定収益の確保	飲食売上27,000千円(税込)及び仕入経費率42%以下	24,313千円、経費率40.1%	C	仕入経費率の目標を達成したことは評価できる。
業 務	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	軽微なものについては即日、時間を要するものについては1週間以内に対応	適切に実施	A	迅速に対応している。
	事故発生時の対応の適切さ	救急救命全体訓練年2回以上、プール監視員短時間訓練毎日実施、避難訓練年2回実施し、事故発生に備える。	適切に実施	B	
	設備の適切な管理	管理ミスによる営業停止ゼロ日	管理ミスによる営業停止ゼロ日達成	B	
	施設の清潔感の維持	清潔感に配慮した衛生管理に努め、汚れに関する苦情を極力抑える。	適切に実施	B	更衣室に珪藻土マットを設置する等改善を実施した。
	水質管理の徹底	毎月の水質検査結果が法令で定める基準値を全てクリアする。	法令で定める基準値を全てクリア	B	
人 材	適切な人員配置と迅速な対応	事業計画書及びマニュアルに沿った適正人員配置の実施	適切に実施	B	
	職員の業務理解度と能力向上	指定管理者研修、類似施設見学、OJTの実施	適切に実施	B	
	人材育成と職員の満足度向上	定期昇給の実施、関連資格の取得	適切に実施	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない
 ※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。
 (評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんのでご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

シーズンオフの入館者増への対策としてイベントの回数を増やし、毎月複数回のイベントを行ない、お客様に楽しんでいただきました。また、おもちゃ病院の開催を初めての試みとして実施し、ものを大切に、修理して大事に使うというリサイクルに通じることを体験してもらいイベントも始めました。次年度は更にイベントを増やして行きたいと思っております。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

昨年度は大きな事故もなく、安心・安全なプール管理体制ができています。
 閑散期の集客対策としてイベントの回数を増やす等改善を実施している。
 また、昨年度は新たな取り組みとして「おもちゃ病院」を定期開設した。
 これは当施設の設置目的である「リサイクル意識の向上」にも資するものであり、今後もこのようなイベントを増やしてほしい。
 レストラン部門においても、利用者満足度調査の結果や要望を汲み取った改善を実施している。
 送迎用車両の管理や再委託業務において一部不適切な実態があったため、他の業務も含め適正な管理がなされているか確認をしていただきたい。